



教育方法論といった5科目を学んでいます。

それぞれの科目は授業だけでは追いつくのが難しくなってきたので、毎晩2時間以上、家で自己学習をしています。グーグルで調べもの、外国人と話して会話の練習をしました。平日は授業に出席するほか、週末は、イベントの運営の仕方を学ためにボランティアであるイベントに参加しており、それを他の3人のメンバーと運営している小さなプロジェクトに適用しています。それは、いろいろな人といかに働くかの勉強になるので、特に、将来のキャリア形成にとって役に立ちます。

10月と11月は他のコースを履修します。優秀な教師となる前のトレーニングをする実習科目です。コースが終了するとまもなく卒業し、職に就くことができます。カンボジアで自分の知識を他の生徒と共有できる教師となることは大変幸せだと思います。英語教師になることは私の夢であり間もなく実現します。最後に、これまで私を励まして勉強する機会を与えて下さった両親、奨学金のスポンサーなど支えて下さった人たちに感謝したいと思います。財団の金銭的な支援、励ましの言葉がなければ今の私はありません。財団を満足させるために勉学にベストを尽くし社会で有用な人材として重要な役割を果たすことにためにベストを尽くします。



3年生 Soun Nimol 君

2022/9/30 着のメールより



My name is Suon Nimol, I am a third year student of the National Polytechnic Institute of Cambodia. I'm very sorry for the delay because my phone has an email problem. I would like to confirm to the Kaneko fund owner that I have not yet been able to send the transcript. Because I just finished my third year recently. As every year, I have to wait until the results

of the exam are released before I can withdraw the transcript. I think it will take a long time for you to wait for the transcript, but I really have no choice. I can not confirm when I can get the transcript, but I promise that when I receive the transcript I will send it to you as soon as possible. Once again, I apologize to the Kaneko fund owners for the delay that made you wait.

Finally, I would like to thank the kaneko Foundation owners for hard work and dedication to me and the other students.

Best regards

Soun Nimol

Suon Nimol(ソウン ニモル)と申します。カンボジア国立工科大学の3年生です。私はプレンベン州の学生です。高校卒業後、勉強のためプノンペンに行きました。1年目は部屋を借り、2、3年目は学生寮に住んでいます。私は金子財団から奨学金を受けている学生の一人です。カンボジア・日本友好中学校・高等学校の創設者であるコン・ボーン氏を通じて、金子財団から奨学金をいただきました。大学3年目を終わったばかりです。この休暇中、仕事の経験を積むとともに、技術的な知識をさらに増やすために私は自動車修理工場(garage)インターンシップに行きました。また、大学3年生の時には、Koh Kongにある自動車組立会社「ヒュンダイ」で2ヶ月間インターンシップをしました。このことは、自分の能力を伸ばすためにも、もっと新しい知識を得るのにも本当に良いことです。大学での勉強の最終年度となる4年目は2022年12月に始まります。私は自分の目標を考えてきました。そして、私は日本で働きに行こうと思います。日本で働くことが自分のスキルや知識の向上につながるので、このように決めました。日本で働いた後は、帰国して故郷で起業し、その知識を活かして現地の自動車技術の向上につなげていきます。私は、社会で良い人材となり、目標を達成するために、知識、スキル、能力を高めるために一生懸命働くことを約束します。そして、目標が達成できたら、かつて学んでいた家族、社会、高校などを手助けします。

最後になりましたが、私や大学で学ぶ学生に奨学金を与えた金子財団のオーナーに感謝します。私はあなたの優しさにとっても感謝し、尊敬しており、私や他のカンボジアの学生たちは永遠に忘れません。私はあなたのすべての仕事、健康、幸運と成功をお祈りします。私は日本の人々が大好きです。



3年生 Ly Seang さん

2022/9/29 着のメールより



Hello, my name is Ly Seang and I am 22 years old. I am a year fourth student at The Royal University of Phnom Penh majoring in biology. In a year fourth at University, I move from my hometown in Prey Veng province to live in Phnom Penh with my sister. I go to school every Monday to Saturday in the morning and start study from 7:00am to 11:00am. I also volunteer in Khmer Silk Center at university. For my studying, I am very happy because I get study face to with my teacher in class and with my friends. I see them asked the teachers something, lessons or some exercise that I want to know. Face to face in class I can improve my knowledge, new experience when I have experiment on things in Laboratory. I can go to the library and find some book that I want, search something in google or website on internet. In free time, I go to Khmer

Silk Center and do anything like conservation of Mulberry Silkworm's eggs and breed or rearing with technical. I interested in conservation of Mulberry Silkworm and want to join and keep it for Cambodia's culture. In the evening I have a part job, teaching students in grad 6 at their house and I came back home at 8: 00pm continue study English more. I am happy with what I am doing. Finally, I would like to say thank so much for supporting me, I will study hard and try my best to success my goal and I am so sorry for late reply because I have problem on my email, I have not received your email and my friend just told me. For my transcript I will send you next week because I am waiting The Study's Office prepared for me. Thank you!

Ly Seang(リー シーン)と申します。22 歳です。私はプノンペン王立大学で生物学を専攻する 4 年生の学生です。故郷のプレイベン州から引っ越し、妹とプノンペンに住んでいます。毎週月曜から土曜の朝は学校に通い、7 時から 11 時まで勉強しています。また、大学のクメール・シルクセンター (Khmer Silk Center) でボランティアをしています。勉強に関しては、教室では先生とは対面で授業があり、友達とも会えるのでとても嬉しいです。先生が友達に、私が知りたい事柄を質問し、課題や練習を尋ねるのを見ることが出来ます。授業で顔を合わせることで、研究室で事柄を実験するときのように知識や新しい経験を向上させることができます。私は図書館に行き、欲しい本を探し、インターネット上の Google やウェブサイトで何かを検索することができます。時間があるときはクメール・シルクセンターに行き、繭の保全や、ふ化・飼育などを行っています。私は繭の保全に興味があり、カンボジアの文化のために保全に加わっていきたいです。夕方にはアルバイトの仕事があり 6 年生の生徒の家で教え、午後 8 時に帰宅して英語を勉強し続けます。私は自分のしていることに満足しています。最後に、私をサポートしていただき感謝の言葉を言いたいです、私は一生懸命勉強し、私の目標を達成するために最善を尽くします。また、私の E メールに問題があったため、返信が遅れて申し訳ありません、E メールを受け取っていませんでしたが、私の友人が私に言いました。私の成績証明書については、事務室が準備するのを待っており、来週あなたに送ります。ありがとうございました。

